

体験活動を通して、親子の絆を深める

ネイパル森

ネイパルでクリスマス 親子編

1 事業のねらい

創作活動やレクリエーションを通して、親子でのコミュニケーションを深める機会を提供する。

2 事業の概要

- 期日 R4.12.17(土)~18(日) 1泊2日
- 対象 親子
- 人数 20家族67名 ボランティア3名
- 場所 ネイパル森

3 プログラム

	11:00	11:30	12:00	13:00	14:30	15:00	17:00	18:00	19:00	21:30	
12/17(土)	受付	開会式	活動1【ネイパル森】 アイスブレイク	昼食	活動2【ネイパル森】 クリスマス館内ラリー (ゲームや館内ウォークラリー)	休憩	活動3【ネイパル森】 クリスマスオーナメントづくり	夕食	活動4【ネイパル森】 保護者：交流タイム 子ども：絵本読み聞かせ	入浴 自由時間	就寝
12/18(日)	起床	朝食	活動5【ネイパル森】 ケーキを作ろう (クリスマスケーキ作り)		アンケート 記入	閉会式	解散				

4 ねらいを達成するための活動の工夫

- 幼児がいる家庭でも安心して楽しめるプログラム構成
 - ・説明時には、作り方を掲示し、模範を示しながら、視覚的にわかりやすくなるよう工夫をした。また、各活動との間の休憩を30分程度にしたことや自由時間を多めに取ったことなど、ゆとりを持って家族で過ごせる時間を確保した。
- 活動への興味関心を高めるプログラム
 - ・すべての活動でクリスマスに関する内容を設定した。活動2をゲーム形式で進めたことや、活動3・5では基礎的な作り方を伝えた上で、参加者が自由にデコレーションできるようにし、活動への意欲を高められるように工夫した。

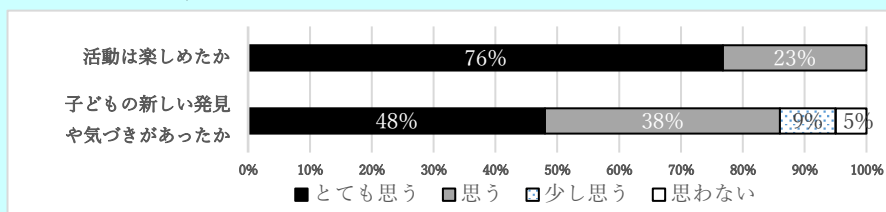


クリスマスオーナメント作り



クリスマスケーキ作り

5 事業の評価



- 参加者アンケートから
 - ・ねらいに関する項目で、参加者の95%が肯定的な評価をした。
- 参加者の声
 - ・「家族でゆっくりと過ごせた。」「すべての活動を親子で力を合わせてできた。」など企画の意図に迫る感想が得られた。

6 ねらいを踏まえた成果と課題

- 「普段体験できない内容だった。」「家族全員で協力できた。」などの声が多く得られたことから、親子でコミュニケーションを深めることができたと思う。
- コロナ禍で家族同士の活動が制限される。
- 親子を分け、親が子育てから解放される時間を設けたが、十分な時間設定ではなかったため、今後も親を対象としたプログラムの充実を図る必要がある。

👉 企画のポイント

親子で協力し合いながら、幼児でも楽しめることができる活動の設定。